

令和7年度 学校評価(関係者評価)シート

| | |
|-----|------------|
| 学校名 | 加古川市立陵北小学校 |
|-----|------------|

1 教育目標 「心身ともに健康で、自ら学び、高め合い、自立する陵北っ子の育成」 ～一人一人を輝かせる教育実践～

2 基本方針

- ・「児童の着実な成長」「保護者への子育て支援」「学校を核とした地域コミュニティの創出」を学校の使命とし、「笑顔で笑顔を育てよう」をスローガンに学校教育目標の達成を目指す。
- ・「子どもが行きたい学校」「保護者が行かせたい学校」「教職員が働きがいのある学校」の具現化を目指す。
- ・学校が児童にとって心安らぐ場となり、楽しい学校生活を送れるように、児童相互、児童と教師の温かい人間関係が育めるように努める。

3 指導目標

①「陵北小学校4つの約束(元気よくあいさつしよう きまりをまもろう 友だちとなかよくしよう そうじをしっかりとしよう)」を主体的に実践しようとする態度を育てる ②協同的探究学習を推進し、「わかる学力」「できる学力」を高める ③ICTを活用し、基礎的基本的事項の定着を図る ④感謝の気持ちを持ち、自分、周りの人、物を大切にすることを育てる ⑤自分の健康・安全は自分で守る意識を高める

評価基準

A:できている

B:だいたいできている

C:あまりできていない

D:できていない

E:わからない

| 重点目標 | 評価項目 | 達成状況 | 改善の方策 |
|--|---|------|--|
| 1 学習指導 ●学ぶ力を育てる 学習指導の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・朝の学習タイムの充実 ・協同的探究学習の実践 ・読書活動の推進 ・学習の基本の徹底 | B | 教材研究を深め、児童が主体的に学べる課題や発問を工夫する。発表の型の提示や個別学習を通じ、確かな学力を育む。 |
| 2 生徒指導 ●内面理解に基づく 生徒指導の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・気持ちよいあいさつの励行 ・きまりを守る ・主体的な清掃活動 ・児童の内面理解 | A | 学年や専科を超えた情報共有により、教職員間の連携を深め、児童が安心できる環境を整える。 |
| 3 道徳・人権教育 ●豊かな心を育てる 道徳教育の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間の充実 ・交流学習の充実 ・学級、仲間づくり | B | 教材の視覚化や道徳での共感を促す。潜在化するいじめ対応の難しさを踏まえ、迅速な指導で自己肯定感を育む。 |
| 4 健康・安全教育 ●児童の健康状態の把握と、 個に応じた指導の工夫 | <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりの充実 ・食育指導 ・保健指導 ・安全防災教育の推進 | B | 基本的な生活習慣の定着を図る。安全行動を日常的に指導し、児童の安全意識の更なる向上を目指す。 |
| 5 家庭・地域との連携 ●信頼される学校づくり | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な情報の発信 ・登下校の安全確保 ・地域と共にある学校 ・職員の対応 | A | 地域提案は事前調整と内容精査を徹底し、連携を円滑にする。スクリレの活用頻度を高め家庭との絆を深める。 |

| 自己評価の適切さ(関係者評価) | 達成状況 |
|--|------|
| 落ち着いた環境下、個に応じた指導や授業研究への研鑽が素晴らしい。今後も授業の工夫を通じ、基礎基本が定着することを期待する。 | A |
| 徹底した生活指導により児童の挨拶が定着している。教師が常に共に活動する姿勢は、児童の安心感や信頼感に繋がっていると考えます。 | A |
| 児童は素直で、多様な交流を通じ互いを認め合っている。今後も道徳と人権教育を柱に、相手を思いやる心が育まれることを期待する。 | B |
| 児童が安全を意識した行動をとれている点は素晴らしい。今後は実践的な避難指導や、着実な体力づくりの推進が図られることを願う。 | A |
| 情報発信の迅速化により信頼関係が深まっている。今後も対話や地域活動を通じ、家庭・地域との更なる連携強化を図られたい。 | A |